

あおり運転の誘発要因と 運転特性分析

北海学園大学
工学部 生命工学科
4716108
坂上大岳

研究背景

あなたはあおり運転に
遭遇したことはありますか？

研究背景

STOP! あおり運転!!

あおり運転に対する罰則の創設と行政処分の整備

① 妨害運転(交通の危険のおそれ)

他の車両等の通行を妨害する目的で、**一定の違反** (※10類型の違反。下図参照) 行為であって、当該他の車両等に道路における交通の危険を生じさせるおそれのある方法によるものをした場合。

3年以下の懲役又は50万円以下の罰金
違反点数 25点 免許取消し(欠格期間 2年)
※前歴や累積点数がある場合には最大5年

② 妨害運転(著しい交通の危険)

①の罪を犯し、よって高速自動車国道等において他の自動車を停止させ、その他道路における著しい交通の危険を生じさせた場合。

5年以下の懲役又は100万円以下の罰金
違反点数 35点 免許取消し(欠格期間 3年)
※前歴や累積点数がある場合には最大10年

<画像引用>

・警視庁-危険!「あおり運転」はやめましょう <https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/anzan/aori.html>

研究背景



なぜ減らない?

どうやって減らす?

既存研究

あおり運転する側

運転の**自己評価**が高い



危険な運転

あおられる側

既存研究なし

どんな運転が原因？ 無意識に？

〈参考文献〉

- ・運転技能の自己評価が運転場面での実行動に及ぼす影響の分析 (中井 宏, 臼井 伸之介)
- ・運転時のリスクテイキング行動の心理的過程とリスク回避行動へのアプローチ (蓮花一己 2000)
- ・運転技能の自己評価に見られる過大評価傾向 心理学評論 (松浦常夫 1999)

研究の流れと目的

分類

あおり運転をする傾向

あおり運転をしない傾向



分析

あおり運転**する**/しない間の**特性の差**に着目



提案

あおり運転の減少を目指して

概要



インターネットでアンケート実施(北海道在住600人)

あおり運転傾向

- 内側から追い越す
- 夜間に速度超過
- 危険な状況でも追い越したい

〈参考文献〉

- ・運転行動の自己報告による運転行動と行動特性の分類の試み(駒田悠一ら2009)
- ・DBQ(Driving Behaviour Questionnaire : 運転行動質問用紙)



概要

個人の性格や運転特性などの質問

* 運転の自己評価：20問

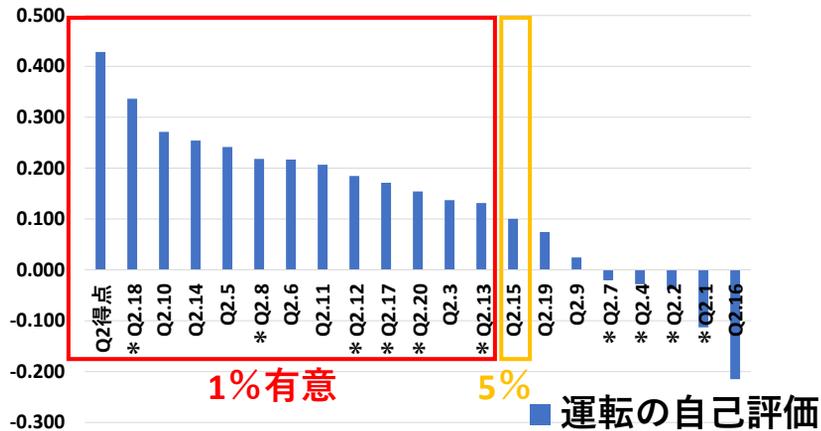
➡ あおり運転との関係性は？

* あおり運転誘発要因：10問

➡ 何をしたらあおられてしまう？

分析①

「あおり運転傾向」と
「運転の自己評価」の相関分析



結果

TOP5

1. 自己評価の合計得点(0.428)
2. 追い越すことが多い(0.336)
3. 信号変わる前にスピードを上げる(0.271)
4. 交差点で人より早く発進する(0.254)
5. パッシングを多用する(0.242)

※すべて1%有意

「あおり運転の傾向」
「運転の自己評価」

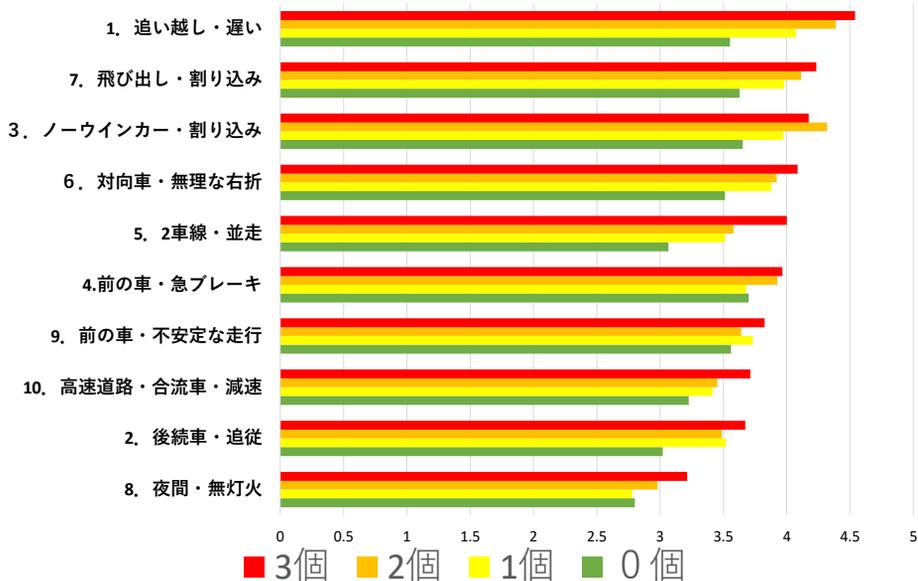


強い相関関係!

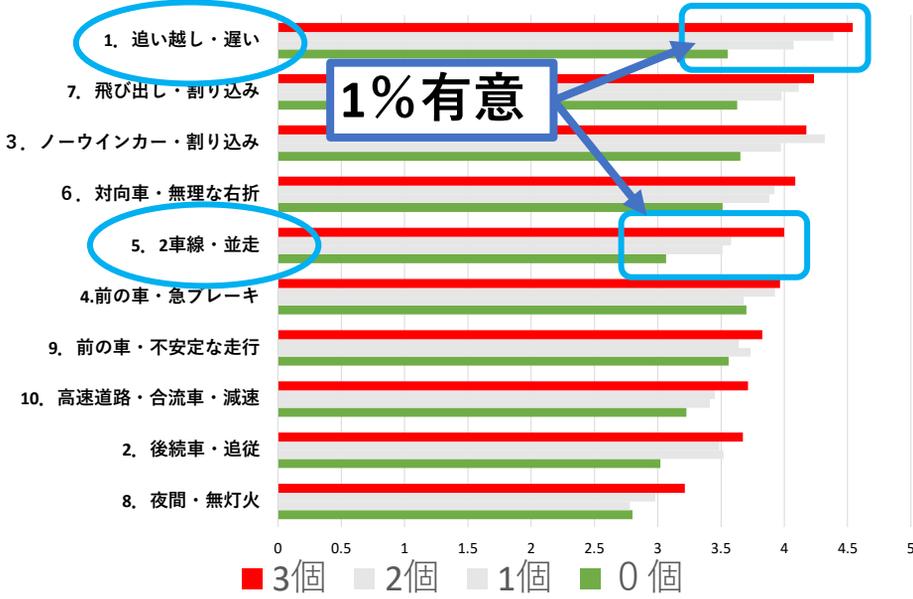
分析②

「あおり運転傾向」属性間の
「あおり運転の誘発要因」に関する
平均値の差の検定

あおり運転傾向属性別のあおり運転誘発要因



あおり運転傾向3と0の誘発要因の比較



	順位			
	あてはまる個数(あおり運転傾向)			
	3個	2個	1個	0個
1. 追い越し・遅い	1	1	1	5
7. 飛び出し・割り込み	2	3	2	3
3. ノーウインカー・割り込み	3	2	3	2
6. 対向車・無理な右折	4	5	4	6
5. 2車線・並走	5	7	8	8
4. 前の車・急ブレーキ	6	4	6	1
9. 前の車・不安定な走行	7	6	5	4
10. 高速道路・合流車・減速	8	9	9	7
2. 後続車・追従	9	8	7	9
8. 夜間・無灯火	10	10	10	10

大きな認識の差!!



「あおり運転をする人」に提案！

「あおり運転傾向」 ↔ 「運転の自己評価」

強い相関

あおり運転診断書

※回答者のあおり運転傾向を点数化

あおり運転診断書

運転の自己評価

1. 追い越すがこと多い
2. 信号変わる前にスピードを上げる
3. 交差点で人より早く発進する
4. パッシングを多用する

 危険度 → 回答者が認識する

あおり運転抑止につながる!!

「あおり運転をしない人」に提案!

「追い越し車線を低速走行」



 あおり運転をしない人

無意識

あおり‘**予防**’運転をしよう!

あおり運転抑止を目指す!!

安全運転を
心がけましょう

ご清聴ありがとうございました